



奈津子の

ウズベキスタン通信



vol.9



アッサロムアライクン！（ウズベク語でこんにちは）日本はそろそろ梅雨明けを迎える頃でしょうか？ウズベキスタンでは乾燥地帯のためほとんど雨が降りません。

私の家族が4月末にウズベキスタンに来てくれ、タシケント・ブハラ・サマルカンドを一緒に回りました。家族は、ウズベキスタン人がとても人懐っこいこと、物価が安く買い物がしやすいこと、雲ひとつない真っ青な空に映えて光るブルーのモスクを見て、感動していました。



▲モスクを見ながら朝の散歩をする家族

また、周辺にはスパイスが豊富に取れる地域が集まっていることから、アーモンドやクルミ、ピスタチオなどのナッツ類やスパイスが日本の半額以下で売られています。そして味も最高です！母と祖母は、お土産にと大量購入していました。



▲ドタールを弾く現地の女性

土産物には民族楽器のドタールも売られています。結婚式に行くと必ず演奏があり、道端やバザール（市場）で弾いている人も多くいます。

日本からウズベキスタンには年間約7,000人が毎年観光で訪れています。韓国のインチョン空港を経由して約9時間かかり、料金は季節によりますが、8万円ほどです。ぜひ、ウズベキスタンへ！ブハラでお待ちしています！

サガン鳥栖★情報！ vol.20

小城市はサガン鳥栖と交流宣言を締結しています。



リーグ戦のホームゲーム、5試合連続完封勝利！



5月7日（日）の横浜F・マリノス戦『レディースデー』には、今季最多の21,245人が来場。サガンピンクに染まった超満員のスタジアムで、勝利の女神とファン・サポーターの皆さんの大声援が選手たちを後押しして、猛攻にも耐えて1対0で勝利を掴みました。アウェイ戦、ルヴァンカップを挟み臨んだ5月27日（土）北海道コンサドーレ札幌戦では、一夜限りの「値段のないスタジアム」を開催。多くのファン・サポーターが駆けつけてくれる中、序盤から主導権を握ると、前半38分に待望の先制点が生まれます。高橋義希選手のスルーパスに反応した吉田豊選手からの折り返しを鎌田大地選手が押し込み、鮮やかな連携からゴール。後半、相手の連続攻撃にも、青木剛選手を中心に体を張って守り抜き1対0で試合終了。リーグ戦のホームゲーム、5試合連続完封勝利を収めました。7月はリーグ屈指の攻撃力を誇る川崎フロンターレ戦が開催されます。スタジアムで選手への後押しをお願いします。共に戦いましょう！（5月30日著）

試合会場：ベストアメニティスタジアム

7月 ホームゲーム	試合	開催日	キックオフ	対戦相手
	明治安田生命 J1リーグ 第18節	7月8日（土）	19時	川崎フロンターレ

チケットはセブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、サークルKサンクスなどのコンビニエンスストアでもご購入いただけます。



【チケットに関するお問い合わせ】株式会社サガン・ドリームス ☎0942・81・5290